

くおりあ倶楽部 事例検討会（11th）



日時：4月27日(金) 19時-20時30分

担当：中野 倫嘉（なかの ともか）氏

〈ベルデさかい：作業療法士〉

テーマ：

頭部の床面への押し付けが強い四肢麻痺の方の
楽で多様な日常姿勢について考える。

今年は地域の色々な施設の暮らしに役立つリハプログラムについて検討していきたいと考えています。

今回はベルデさかいの通所と地域の生活介護事業所を併用して利用されている成人の方のビデオを見させていただきながら多職種で取り組めることを一緒に考えます。ご協力いただける方は気管切開をされている成人四肢麻痺の女性です。意志表現に伴い頭部を左床面に押し付けられ身体のねじれを強められます。車イス（バギー）や床上での楽で多様な姿勢について考えたいと思います。

リハ職だけでなく現場の多職種の皆様にご参加いただき色々な視点で意見・情報交換ができればと思います。

ご参加をお待ちしております。

くおりあ倶楽部は堺近辺のリハ職を中心に行っている事例検討会ですが、どなたでもご参加頂けます。多職種が集い幅広い意見交換がなされています。

参加ご希望の方は資料等の準備がありますので以下のアドレスにご連絡頂ければ助かります。

shigeki.matsumoto★misasakai.or.jp（メール送信時は★を@に置き換えて下さい）。

場所：ベルデさかいリハ室

日程：原則偶数月の第4金曜日（変更の可能性がありますので毎回ご確認ください）

参加費：無料

お問い合わせはリハビリテーション部松本まで

堺市立重症心身障害者（児）支援センター ベルデさかい